

研究課題名 悪性腫瘍におけるゲノム解析データベース構築に関する研究

1. 研究の対象

新潟大学医歯学総合病院、及び共同研究機関において診療が実施された悪性腫瘍患者（脳腫瘍、甲状腺癌、副甲状腺癌、乳癌、肺腺癌、肺扁平上皮癌、舌癌、口腔癌、咽頭癌、食道癌、胃癌、小腸癌、結腸癌、直腸癌、消化管間質腫瘍、肝細胞癌、肝内胆管癌、肝外胆管癌、胆嚢癌、十二指腸乳頭部癌、膵癌、十二指腸癌、腎細胞癌、尿管癌、膀胱癌、前立腺癌、子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、皮膚癌、肉腫、原発不明癌、血液腫瘍、その他希少癌）を対象とする。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、悪性腫瘍における包括的なゲノム解析データベースを構築し、悪性腫瘍の病態を多角的に解析することにより、ゲノム情報と臨床経過との関連の解明、人工知能を用いた診断技術の開発、新規治療の開発を行うことである。

ゲノム解析は、腫瘍組織及び非腫瘍組織や血液検体から DNA を抽出し、次世代シーケンサー等を用いて実施する。FFPE ブロックを用いる場合は、DNA 抽出用に薄切切片を切り出し、シランコートスライドガラスにマウントする。また、組織診断用に厚さ 4 μm の薄切切片を切り出す。HE 染色したスライドガラスに DNA 抽出に用いる部位をマーキングし、DNA 抽出部位の同定に用いる。また、未染色の切片については免疫染色によるタンパク質発現解析に用いる。非腫瘍組織や血液検体由来の生殖細胞系列のゲノム情報は、腫瘍細胞由来の変異の抽出に用いる。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2026 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

各悪性腫瘍のゲノム解析情報、臨床情報（臨床情報、病理所見情報、Whole slide image、画像情報等）、及び転写解析・蛋白質解析・代謝物解析・マイクロバイーム解析の情報、など。

4. 外部への試料・情報の提供

新潟大学へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野 教授 若井 俊文

新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科 中川 悟

日本赤十字社長岡赤十字病院・副院長・谷 達夫

新潟市民病院・消化器外科・副部長・横山 直行

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒951-8566 新潟市中央区川岸町 2-15-3

新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科

中川 悟 (研究責任者)

TEL 025-266-5111 FAX 025-266-5112

研究代表者：

〒951-8510 新潟市中央区旭町通 1 番町 757

新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野

若井 俊文

TEL 025-227-2228 FAX 025-227-0779